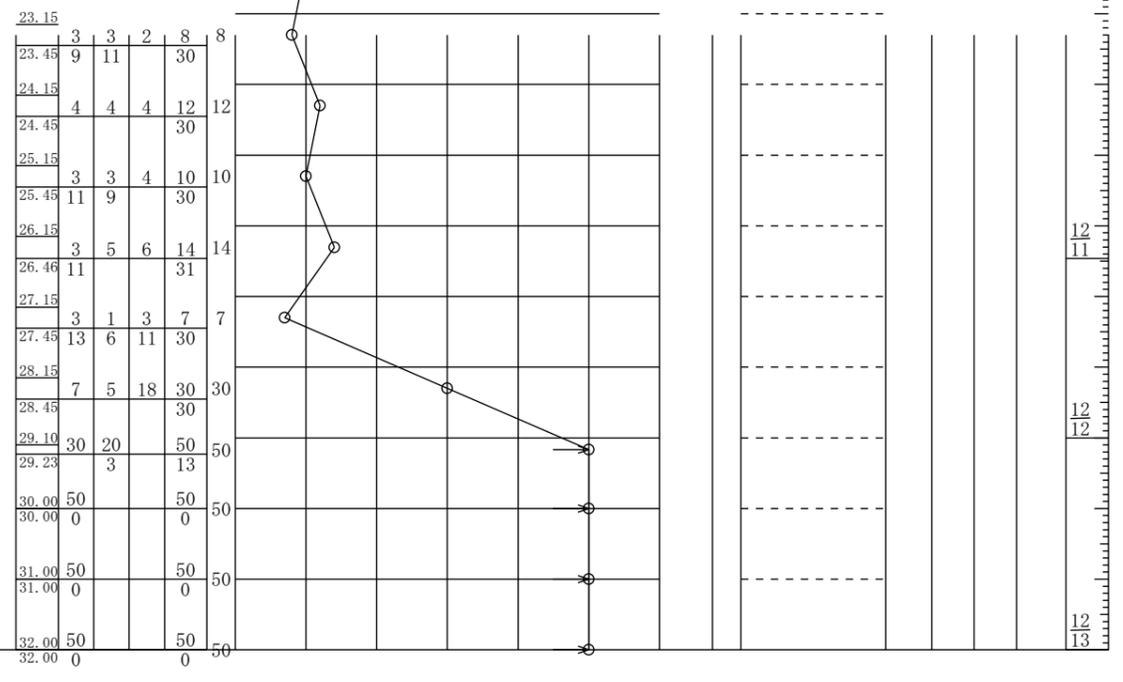


礫はφ=5~50mmの角礫で30~40%程度混じる。一部、l=30~50mmの柱状で採取される。粘性中位。GL-28.6m~28.85m間はダスト(細礫状)が混入する。

L=20~70mmの短柱状に採取される。

短柱状~棒状に採取され、Lmax=190mmである。GL-29.40m、29.70m、31.10m付近は、破碎状となり粘土化している。水平方向の亀裂が顕著である。



12/11  
12/12  
12/13